

平成24年9月14日

一時払終身保険「しあわせ、ずっと」の取扱開始について

武蔵野銀行（頭取 加藤 喜久雄）では、平成24年9月18日（火）より円建終身移行特約付通貨選択利率更改型終身保険『しあわせ、ずっと』（引受保険会社：三井住友海上プライマリー生命）の取扱いを開始いたします。

当行は、今後も引き続き金融商品の品揃えの充実を図り、お客さまに満足いただける商品・サービスを提供してまいります。

記

1. 追加する新商品の概要

商品名	しあわせ、ずっと
種類	円建終身移行特約付通貨選択利率更改型終身保険
保険会社	三井住友海上プライマリー生命
主な特徴	① 日本円よりも比較的高い利率で運用できる「外貨建て運用」の終身保険に、円建てで運用資産を自動確保する「円建て資産自動確保」機能が付加されました。 ② 円建終身へ移行し、かつ契約日から3年経過以後であれば「年金移行特約」を付加することでご契約の全てを死亡保障に変えて、年金で受け取ることも可能です。 ③ 告知なしで入れる保険で、申込金額を100万円からとすることで、広い世代のお客さまにお申込いただけます。
留意点	○生命保険は預金ではありません。したがって払込保険料の元本保証はありません。 ○生命保険は預金保険制度の対象ではありません。 ○募集代理店（金融機関）となる当行は、お客さまと保険会社の保険契約締結の媒介を行います。が、保険契約締結の代理権はありません。したがって、保険契約は、お客さまからのお申込みに対して保険会社が承諾したときに有効に成立します。 ○商品の詳細については「契約締結前交付書面（契約概要・注意喚起情報）兼商品パンフレット」、「ご契約のしおり・約款」、設計書等でご確認ください。

2. 取扱開始日

平成24年9月18日（火）

3. 取扱店

全営業店及び出張所（93か店）

以上

報道機関からのお問い合わせ先
 営業推進部 預り資産推進グループ 鎌田・谷口
 TEL：048-641-6111（代） 内線 2332、2333

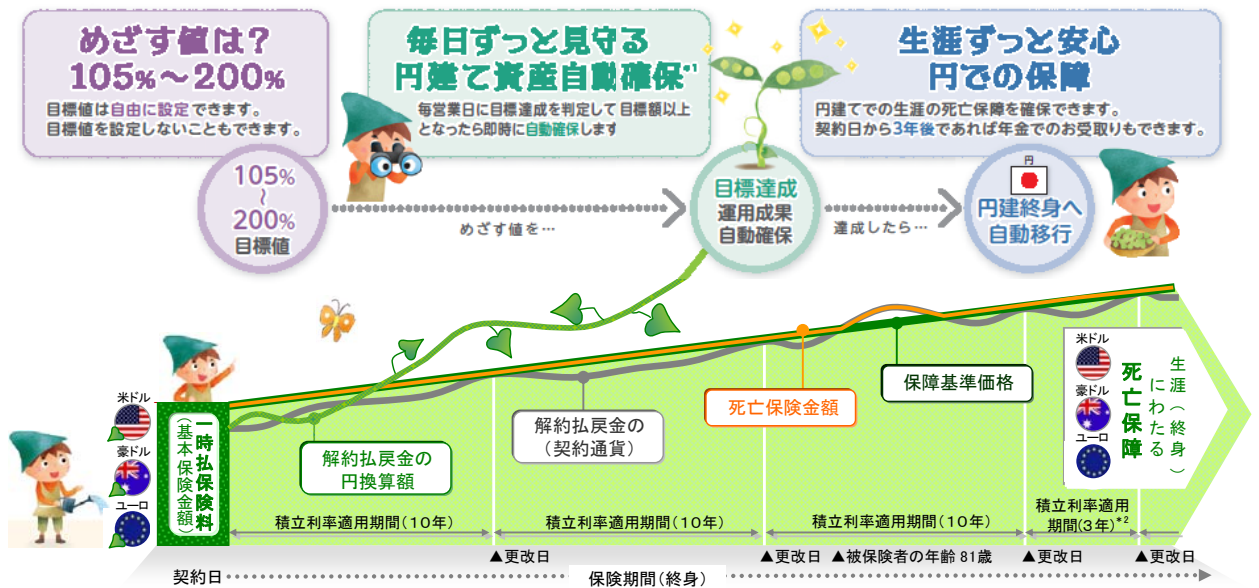


商品の特徴とイメージ図

- 『しあわせ、ずっと』は、「外貨建て運用」の終身保険に、「円建て資産自動確保^{*1}」機能を組み合わせた商品です。

^{*1} 円建て資産自動確保とは、外貨建てで運用している資産を円建てで自動確保することをいいます。

【外貨建終身保険のイメージ図】



^{*2} 契約日または更改日における被保険者の年齢が81歳以上の場合、以後3年ごとの年単位の契約応当日に更改します。

※上図はイメージ図であり、将来の死亡保険金額、解約払戻金額等を保証するものではありません。

※上図は保険期間を通じて同じ積立利率で運用したと仮定したものです。実際の積立利率は、各更改日に改めます。

目標値の設定について

円換算した一時払保険料(基本保険金額)を100%とした場合の目標値(%)を、下記より設定することができます。(目標値を設定しないこともできます。)

円建終身への移行前であれば、ご契約者が目標値を変更・設定・解除することができます。

🌱 目標値(%)

105% ~ 200% 設定なし

(1%刻みで自由に設定できます。)

円建終身への移行について

① 目標達成すると円建終身に自動移行します。

契約日以後に、解約払戻金の円換算額が、ご契約者が設定した目標額以上となった場合、自動的に円建終身へ移行します。円建終身への移行後は円建終身適用利率で運用します。この円建終身適用利率は移行日から1年間適用し、その後は毎年の更改日(*3)に利率を再設定します。

^{*3} 円建終身への移行後の更改日は、移行日から1年ごとの移行日の年単位の応当日となります。

$$\text{目標額}^{*4} = \text{基本保険金額 (外貨建一時払保険料)} \times \text{契約日の円入金特約レート(TTS)} \times \text{目標値(\%)}$$

^{*4} 円入金特約を付加した場合の目標額は、円で受領した一時払保険料に目標値を乗じた金額となります。また、外貨入金特約を付加した場合の目標額は、払込通貨で受領した一時払保険料に契約日の円入金特約レートと目標値を乗じた金額となります。

② 目標達成前でも自由に円建終身に移行することができます。

契約日以後であればいつでも、契約者のお申し出により解約払戻金の円換算額を原資に円建終身へ移行することができます。

■ 円建終身移行特約付通貨選択利率更改型終身保険 商品概要

商品名	しあわせ、ずっと								
契約通貨	米ドル	豪ドル	ユーロ						
最低保険料	1万米ドル(1米ドル単位)	1万豪ドル(1豪ドル単位)	1万ユーロ(1ユーロ単位)						
最高保険料(75歳以下)	500万米ドル、もしくは契約日時点の円換算額5億円のいずれか低い金額	750万豪ドル、もしくは契約日時点の円換算額5億円のいずれか低い金額	500万ユーロ、もしくは契約日時点の円換算額5億円のいずれか低い金額						
最高保険料(76歳以上)	100万米ドル、もしくは契約日時点の円換算額1億円のいずれか低い金額	150万豪ドル、もしくは契約日時点の円換算額1億円のいずれか低い金額	100万ユーロ、もしくは契約日時点の円換算額1億円のいずれか低い金額						
契約年齢(契約日における被保険者の満年齢)	0~87歳								
保険期間	終身								
保険料の払込方法	一時払のみ								
死亡保険金	被保険者が死亡した時点の保障基準価格、または解約払戻金額のいずれか大きい額								
クーリング・オフ	クーリング・オフ制度(お申し込みの撤回・契約の解除)の対象です。								
「円建て資産自動確保」機能									
概要	契約日以後に、解約払戻金の円換算額が、ご契約者が設定した目標額以上となった場合、自動的に円建終身へ移行します。(目標達成前でも、契約者からのお申し出により円建終身へ移行できます。)								
目標額	基本保険金額(外貨建一時払保険料)×契約日の円入金特約レート(TTS)×目標値(%)で計算します。(円未満四捨五入)								
目標値(%)の範囲	105%~200%までの間で、1%刻みで自由に設定できます。								
円貨目標達成の判定	契約日以後、毎営業日判定します。								
通知方法	円建終身への移行後に契約者へ郵送にて通知いたします。								
目標値の変更・設定・解除	契約者が電話または請求書類で目標値の変更、新たに目標値を設定、または目標設定の解除ができます。								
付加できる主な特約									
円入金特約	一時払保険料を円貨で払込むことができます。								
外貨入金特約	一時払保険料を契約通貨と異なる外貨(米ドル/豪ドル)で払込むことができます。								
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #d9ead3;">契約通貨</th> <th style="background-color: #d9ead3;">払込通貨</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">米ドル</td> <td style="text-align: center;">豪ドル</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">豪ドル</td> <td style="text-align: center;">米ドル</td> </tr> </tbody> </table>	契約通貨	払込通貨	米ドル	豪ドル	豪ドル	米ドル		
契約通貨	払込通貨								
米ドル	豪ドル								
豪ドル	米ドル								
円支払特約	死亡保険金、解約払戻金等を円貨で受取ることができます。								
年金移行特約	円建終身への移行後かつ契約日から3年経過以後、将来の死亡保障にかえて、年金支払に移行することができます。 年金受取人：契約者または被保険者 年金種類：確定年金(年金支払期間:5、10、15、20、25、30年)								
遺族年金支払特約	被保険者が死亡された場合に、死亡保険金の全部または一部を、一括でのお受け取りにかえて年金形式で受け取ることができます。 年金受取人：死亡保険金受取人 年金種類：確定年金(年金支払期間:5、10、15、20、25、30年)								

【この保険のご検討にあたってご確認いただきたい事項】

■為替リスクについて

この保険は、死亡保険金、解約払戻金等(以下、保険金等)受取時の通貨が一時払保険料の払込通貨と異なる場合、為替相場の変動により、保険金等を一時払保険料の払込通貨で換算した場合の金額が、ご契約時にお払込みいただいた金額を下回る可能性があり、損失が生じるおそれがあります。

■市場リスクについて

この保険を解約または円建終身へ移行する場合、運用資産(債券など)の価値の変化を解約払戻金に反映させるため、市場金利に連動した市場調整を行うことにより解約払戻金が一時的に下回る可能性があり、損失が生じるおそれがあります。具体的には、契約時点よりも市場金利が高くなると市場価格は下落し、逆に、契約時点よりも市場金利が低くなると市場価格は上昇します。したがって、解約払戻金は市場金利の状況により増減することとなります。

■預金などとの違いについて

この保険は、三井住友海上プライマリー生命を引受保険会社とする生命保険商品です。預金とは異なり、元本保証はありません。また、預金保険制度ならびに投資者保護基金の対象になりません。

■積立利率の設定について

ご契約時に適用される積立利率は、契約日・契約通貨・積立利率適用期間によって異なります。ご契約に際しては、必ず三井住友海上プライマリー生命が定める最新の積立利率をご確認ください。

■お客さまにご負担いただく費用について (この商品に係る費用の合計は、以下の費用の合計となります。)

●ご契約時にご負担いただく費用

ご契約時にご負担いただく費用はありません。

●保険期間中にご負担いただく費用

保険期間中に適用される積立利率適用期間ごとの積立利率は、契約通貨に応じて、指標金利の上下1.0%の範囲で三井住友海上プライマリー生命が定める利率から、保険関係費をあらかじめ差し引いた利率です。したがって、保険期間中にご負担いただく費用はありません。なお、この積立利率は、契約日および更改日における契約通貨ならびに積立利率適用期間によって異なります。

●外貨で契約を締結することで生じる費用

- 一時払保険料の振込み、保険金等の受取りを外貨で行う場合、送金手数料、口座引出手数料等の費用が別途必要となる場合があります。また、当該費用は取扱金融機関によって異なります。
- 一時払保険料を契約通貨と異なる通貨で入金する場合のレートと、保険金等を円貨で受取る場合、または円建終身へ移行する場合のレートは、仲値(TTM)に対し、次のとおりとなります。
 - 円入金特約により、円貨で一時払保険料を入金する場合の円入金特約レート(TTS)は、仲値(TTM)に対して50銭を加えたレートとなります。
 - 外貨入金特約により、契約通貨と異なる外貨で一時払保険料を入金する場合の外貨入金特約レートは、 $(\text{契約通貨の仲値(TTM)} + 25 \text{ 銭}) \div (\text{払込通貨の仲値(TTM)} - 25 \text{ 銭})$ で計算されたレートとなります。
 - 円支払特約により、円貨で保険金等を受取る場合、または円建終身へ移行する場合の円支払特約レート(TTB)は、仲値(TTM)に対して50銭を差し引いたレートとなります。

●遺族年金支払特約および年金移行特約による年金支払期間中にご負担いただく費用

年金管理費として、年金額に対して1%を年金支払日に責任準備金から控除します。

●解約時にご負担いただく費用

契約日から解約日までの経過年数に応じた所定の解約控除率(10%~1%)を基本保険金額に乘じ、その金額(解約控除額)を市場金利の変動状況を反映させて計算した市場調整価格から控除します。なお、円建終身への移行日以後は、解約控除の適用はありません。